白子町第５次総合計画後期基本計画策定定期便

しらこのしらべ

Vol. 6　2023. 3

白子町第５次総合計画後期基本計画がスタートします！

・白子町では平成 30 年3月に、今後 10 年間のまちづくりの方向性を示す「白子町第5次総合計画(基本構想・前期基本計画)」を策定し、「**～笑顔　元気　ずっと暮らしたい町　しらこ～**」をまちの将来像に掲げ、その実現のための各施策を講じてきました。

・前期基本計画の計画期間（平成 30 年度～令和4年度）が終了し、当初想定しえなかった新たな課題も山積することから、基本構想の全体的な方向性を継続しつつ、令和 5 年度を初年度とする「**白子町第5次総合計画後期基本計画**（以下、後期基本計画）」を新たに策定しました。

平成30 (2018) 年度	令和元 (2019) 年度	令和2 (2020) 年度	令和3 (2021) 年度	令和4 (2022) 年度	令和5 (2023) 年度	令和6 (2024) 年度	令和7 (2025) 年度	令和8 (2026) 年度	令和9 (2027) 年度
白子町第５次総合計画（基本構想）									
前期基本計画					後期基本計画				

・後期基本計画の策定に当たっては、住民アンケート、ワークショップの他、白子町の各機関等から選出された「**白子町振興審議会**」による審議も行いました。

社会の潮流を踏まえた新たな課題

〇人口減少と、人口規模に合わせたまちづくり（コンパクトシティの実現）
〇安全・安心のまちづくり
　（防災、防犯、新型コロナウイルスに代表される感染症対策　等）
〇持続可能なまちづくり
〇DX（デジタルトランスフォーメーション）、ICT（情報通信技術）の推進　等

次ページでは、後期基本計画のポイントについて、紹介します！

まちづくりの基本政策

・後期基本計画では、次の6つの「基本政策」を柱として、まちづくりの推進に当たります。

～基本政策～

1. 健幸で安心して暮らせるまちづくり
2. 強靭で安全な暮らしを実感できるまちづくり
3. 豊かな心と生きる力を育むまちづくり
4. にぎわいと活力を創出するまちづくり
5. 快適で利便性の高いまちづくり
6. 町民と共に創る協働のまちづくり

成果指標の設定

・後期基本計画より、各まちづくりの分野に「成果指標」を設定しました。これにより、取組の進捗状況や達成状況がより分かる計画とします。

・それぞれの成果指標は、後期基本計画の最終年度である令和9（2027）年度を目標として、設定しています。

～成果指標の例～

分野	指標名	単位	現状値（令和3年度）	目標値（令和９年度）
健康づくり・地域医療	各種がん検診の精密検査受診率	%	82.1	85.0
防災	防災訓練参加人数	人/年	680	1,000
学校教育	ICTを主体的に活用して授業を行っている教員の割合	%	70	100
農業	農業産出額	千万円	221	284
情報	オンラインによる行政手続数	件	6	32
移住・定住	若者マイホーム取得奨励事業支援件数	件/年	6	8

持続可能なまちづくり

・白子町でも、SDGs17 のゴールについて理念を共有し、「持続可能なまちづくり」を推進する必要があります。

・後期基本計画では、SDGs17 のゴールとの関連も分かる計画としています。

・後期基本計画の各基本政策とまちづくり分野では、関連する SDGsのゴールのアイコンも記載しています。

※SDGs：2015 年に国連で採択された、持続可能な開発のための目標のことで、17 のゴールと 169 のターゲットから構成される。

・後期基本計画の本編については、右記二次元コードにある町ホームページからご確認ください。
・策定定期便については、今回が最後となります。
・これからも「～笑顔 元気 ずっと暮らしたい町 しらこ～」の実現に向けた取組を進めます。

白子町 HP
～白子町第5次総合計画～